

第 17 回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー

テーマ：高活性と高耐久性を両立する触媒を目指して (X)

1. 趣旨概要

触媒学会電極触媒研究会では、水素利用のための電極触媒に関連する技術を研究対象とし、高活性触媒、高耐久性触媒および触媒合成の低コスト化に関する情報交換を行っています。新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナーでは、水素社会構築に向けた水電解と燃料電池に用いられる電極触媒について、最近の研究開発と今後の展開について講演して頂くと同時に、参加者が親しく情報交換するのが大きな特色です。したがって、本セミナーでは、あらゆる分野からの参加者を歓迎いたします。今後、電極触媒の高活性化、高耐久性化および低コスト化を進めるには電極触媒材料の特性を十分把握し、システム全体で起きている現象を理解することが極めて重要です。

第 17 回宿泊セミナーでは、FC-Cubic の川下紗奈氏から「PEFC カソード触媒層の耐久性 (仮題)」、同志社大学の松本奈津希氏から「ハーフセルによる Pt 系触媒の電気化学測定」、日立ハイテクの千引貴之氏から「電子顕微鏡を用いたナノ材料の評価解析 (仮題)」、豊田中央研究所の竹下朋洋氏氏から「PEFC の電池特性に与える多孔質担体の細孔構造 (仮題)」、信州大学名誉教授の高須芳雄先生から「モデル触媒法による金属ナノ粒子担持触媒のサイズ効果の検討 (仮題)」、豊田中央研究所の陣内亮典氏から「電気化学における機械学習フォースフィールド：基礎から応用まで」および産業技術総合研究所の五百蔵勉氏から「PEM 水電解の活性・劣化要因・加速評価 (仮題)」と題して講演して頂きます。

ポスターセッションでは、幅広い領域の研究を募集します。学生の方には優秀ポスター賞を用意しておりますので奮ってご参加ください。

主催：触媒学会 電極触媒研究会 共催：一般社団法人水素・燃料電池開発情報センター、FC 懇談会

協賛：日本表面真空学会、大阪科学技術センター、電池技術委員会、水素エネルギー協会

電気化学会 燃料電池研究会

新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー準備委員会世話人有志

2. 開催日時と会場

- ・日時：2026 年 11 月 6 日 (金) 12:30～11 月 7 日 (土) 12:00
- ・会場：〒411-0032 静岡県三島市末広町 21-9 東レ総合研修センター TEL: 055-980-0333

3. 参加申し込み

- ・参加申し込みとポスター発表申し込み締め切り：10 月 19 日(月) 17:00 厳守.
- ・ポスター発表要旨締め切り：10 月 26 日 (月) 17:00. 講演要旨の印刷ができなくなりますので厳守願います.
A4 用紙 1 枚にフリーフォーマットでタイトルと所属を明記し、下記横田までメールで送付してください。
- ・参加費 (内税): 一般会員 20,000 円、一般非会員 27,000 円、学生 5,000 円、当日現金払い、領収書お渡し。
- ・宿泊費: 7,000 円 (夕食・朝食込み、宿泊施設は研修センター内にあります)、当日現金払い、領収書お渡し。
カード支払いはありません。現金のみで、おつりなきようご用意ください.
- ・参加申し込み方法と問合せ先
氏名、フリガナ、所属、連絡先 (住所、電話番号、メールアドレス)、宿泊の有無、夕食/朝食が必要か不要かおよびポスター発表の有無を明記の上、下記、同志社大学電気化学教室の横田秘書までメールでお申し込みください.

同志社大学 横田秘書メールアドレス: jt-ksi37@mail.doshisha.ac.jp

同志社大学 横田秘書 電話番号: 0774-65-6589

電極触媒触媒研究会

The Association of Fuel Cell, Japan

4. セミナー内容

◆ 1 日目 11/6 (金)

12:30～12:40 開会の辞 (電極触媒研究会 世話人代表 同志社大学 大門 英夫)

・セッションⅠ 招待講演 (研修棟 2 階大研修室)

12:40～13:40 「PEFC カソード触媒層の耐久性 (仮題)」

(FC-Cubic 川下 紗奈氏)

13:40～14:40 「ハーフセルによる Pt 系触媒の電気化学測定」

(同志社大学 松本 奈津希氏)

14:40～15:00 休憩

15:00～16:00 「電子顕微鏡を用いたナノ材料の評価解析 (仮題)」

(日立ハイテク 千引 貴之氏)

16:00～17:00 「PEFC の電池特性に与える多孔質担体の細孔構造 (仮題)」

(豊田中央研究所 竹下 朋洋氏)

17:30～18:15 夕食 (ダイニング棟 2 階)

・セッションⅡ ポスター発表・討論 (センター棟 2 階多機能室, 第一パーティールーム)

18:15～20:00 ポスターセッション&自由討議

20:00～自由討議 ポスター会場 & バーラウンジ ”アウル”

◆ 2 日目 11/7 (土)

7:30～8:30 朝食 (ダイニング棟 2 階)

・セッションⅢ：招待講演 (研修棟 2 階大研修室)

8:30～9:30 「モデル触媒法による金属ナノ粒子担持触媒のサイズ効果の検討 (仮題)」

(信州大学名誉教授 高須 芳雄先生)

9:30～10:30 「電気化学における機械学習フォースフィールド：基礎から応用まで」 (仮題)

(豊田中央研究所 陣内 亮典氏)

10:30～10:50 休憩

10:50～11:50 「PEM 水電解の活性・劣化要因・加速評価 (仮題)」

(産業技術総合研究所 五百蔵 勉氏)

11:50～12:00 閉会の辞と全体写真撮影

5. 東レ総合研修センターへのアクセス

〒411-0032 静岡県三島市末広町 21-9 TEL: 055-980-0333

JR 三島駅北口より徒歩 12 分 タクシーでワンメーター <https://nfe.saloon.jp/image/89.pdf>

